

地球時計の話

「環境エネルギーネットワーク 21」主任研究員 岸本 哲郎



菅総理は臨時国会の所信表明演説で 2050 年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすると表明しました。



近年環境経営の重要性が叫ばれるようになってきましたし、SDGs と呼ばれるような持続可能な開発目標の活動も活発になっています。



持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals : SDGs) は、産業革命以降急速に活発化した人間活動により、経済・社会の基盤である地球の持続可能性が危ぶまれていることに端を発します。1972 年、マサチューセッツ工科大学のメドウズ教授などにより発表された「成長の限界」は、「地球資源をふんだんに使いながら拡大してきた世界経済の成長はこのまま続くと 100 年以内に限界を迎える」という衝撃的な提言でした。

SDGs は 2015 年 9 月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟 193 か国が 2016 年から 2030 年の 15 年間で達成するために掲げた目標です。

地球は誕生以来 46 億年の歳月が経っています。しかし我々人類が文明を築いたのは地球の歴史から見るとほんの一瞬の出来事なのです。そこで地球誕生から現在までを 1 年とした場合の各出来事を年表にしてみました。1 月 1 日 0 時 0 分 00 秒に地球が誕生したとすると、人類の登場はなんと 12 月 31 日の 23 時を過ぎてからなのです。地球時計の 1 秒は人類の尺度では約 146 年に相当します。地球時計でみると産業革命からまだ 1 秒足らずしか経っていないのです。人類は著しい発展を遂げましたがこのまま環境破壊が進むと年明けの 0 時 0 分何秒かで人類の滅亡があるかもしれません。気の遠くなるような時間をかけてできた豊かな環境の地球で、人類が今後も存在し続けるためには地球環境の保全をどうするのか重い課題になっています。

月	日時	現在からの時間	地球の歴史
1月	1月 1日 0:00:00	46億年前	地球の誕生 
	1月10日	45億年前	月の誕生 
2月	2月8日	41億年前	地球に海が出来始める 
	2月15日	40億年前	原始生命の誕生
3月			
4月			
5月			
	5月31日	27億年前	シアノバクテリアの誕生、光合成により酸素が放出される
6月			
7月			
8月	8月3日	19億年前	超大陸の誕生
9月			

10月			
11月	11月14日	6億年前	オゾン層が形成され始める 
	11月17日		ゴンドワナ大陸が形成
	11月18日		カンブリア大爆発
	11月27日		生物の大量絶滅
12月	12月11日		パンゲア大陸が形成
	12月12日		生物の大量絶滅 
	12月25日		恐竜の繁栄
	12月26日	6600万年前	恐竜の絶滅

12月	23:26:00		ネアンデルタール人 
31日	23:57:00	20万年前	ホモサピエンス誕生
	23:59:25		古代文明(メソポタミア)誕生
	23:59:46		キリストの誕生
	23:59:58		産業革命 
	23:59:59		明治維新
	24:00:00		現在

1月	1日 0:00:??		環境激変により人類絶滅？
----	------------	--	--------------